

## 普及・啓発活動

災害による被害を最小限に抑えるためには、地域の住民一人ひとりが防災に関する正しい知識を持つておく必要があります。

住民の防災意識を高め、知識を深めるためには、自主防災組織による普及啓発活動が欠かせません。



## 消火訓練

消火器やバケツ、可搬式小型動力ポンプなどの消火機材の使用方法や、消火の技術などを習得するための訓練です。

出火防止や初期消火は、災害時の被害拡大防止のためにも、非常に重要なものとなります。



## 避難訓練

突然の災害が発生しても、すばやく安全に避難できるよう、避難所や避難経路などについて地域住民一人ひとりが確認しておくための訓練です。また、自主防災組織による誘導や、災害時要援護者に対する手助けなどを訓練することも大切です。



このほかにも、情報収集・伝達訓練や救出・救護訓練、地域の行事と一体となった体験型イベントなど、各地でさまざまな活動が行われています。





# 自主防災組織の活動②

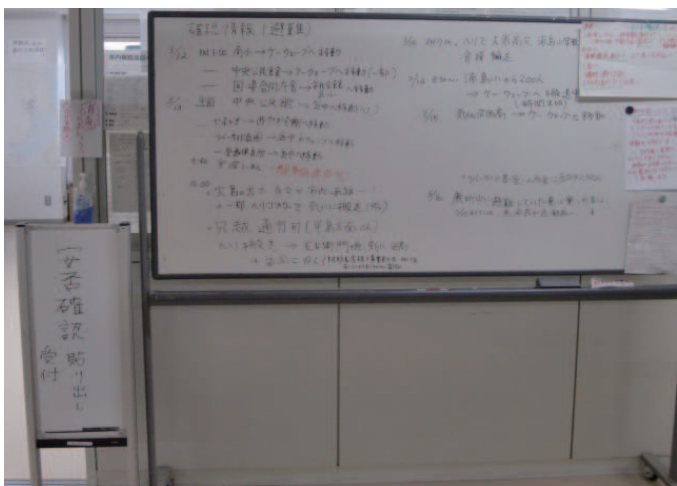
## 自主防災組織が、 災害時に行う活動

自主防災組織は、災害が発生した時には、情報の収集・伝達や、初期消火・救出救護活動、避難所の運営など、さまざま  
まな役割を担います。



## 情報収集・伝達活動

災害が発生する恐れがある場合は、住民に対し、直ちにその情報を伝える必要があります。また、災害が発生した場合は、被害の状況を迅速にとりまとめ、市町役所や消防署に報告するとともに、デマ等によるパニックの発生を回避することも大切です。



## 給食・給水活動

災害発生時は、停電や断水、ガスの供給停止に加え、食料の不足なども予想されます。

食料・飲料水の配分や、炊出しなどは、地域の安心安全な生活の支援として非常に重要なものとなります。



## 避難所運営

避難所は、災害の直前直後において、住民の安全を確保する場所として、さらに被害状況などに応じて一定期間生活する場所として、重要な役割を果たします。

避難者一人ひとりが少しでも快適に過ごせるようにするためには、女性や子どもなどの視点に立った運営も大切です。



このほかにも、初期消火活動や負傷者の救出救護、避難所への誘導など、災害発生時に自主防災組織が担う活動は、多岐にわたります。

# 活動の輪を広げる、地域活動との連携

## 自

主防災組織の活動においては、単独の組織としての活動だけでなく、近隣の主防災組織のほか、地域の消防団や学校、その他地域で活動するさまざまな団体と連携し、活動を進めていくことが求められます。

連携した活動を行うためには、互いに良きパートナーとなる

れるよう、日ごろからの関係を築くとともに、地域におけるネットワークを広げることが重要です。地域の様々な団体と連携することで、それまでは実施困難だった活動に対しても、多様な手法による取組が可能になってくると考えられます。



## 地

地域の活動や行事と、防災活動を結びつけることによって、活動の幅も広がりを見せます。

地域の行事の代表的なものとして、『お祭り』や『運動会』があります。イベントブースや観覧席などを作るためのテント設営は、災害時においても十分役に立ちますし、屋台を出すことは、資材の運搬や炊出しなどの訓練に繋がるものがあります。また、発電機や投光器などの各種資機材を取扱う実践の場にもなります。何より、こういったイベントには、老若男女問わず自らの意思で参加します。ここで地域に住む人たちがお互いに顔を合わせ、楽しみながら交流することで、いざというときの隣近所助け合いの精神が育まれていくことが、何よりの防災となります。



自主防災組織の

活動事例



# 災害の経験

# そして、次のステップへ

くちたがつく  
口田学区

自主防災会連合会  
(広島市安佐北区)

## 活動を加速させた 水害の経験

2010年(平成22年)7月、梅雨前線の影響により、広島県で発生した豪雨は、県内各地に大きな爪痕を残しました。庄原市の大戸観測所では、1時間に91ミリメートルという記録的な雨量を観測し、付近では強い降雨を観測し始めてから、わずか1時間のうちに、土石流が多発し始めました。庄原市以外の市町でも被害が相次ぎ、この災害により、広島県内で、5名の尊い命が犠牲になりました。

この梅雨前線による豪雨は、広島市にも被害をもたらしました。口田学区自主防災会連合会(広島市安佐北区)の活動範囲にある口田地区では、地区内に流れている

2つの河川において内水被害が発生。約4ヘクタールが浸水し、多くの住宅が床上・床下浸水などの被害を受けました。

このことを受けて、口田学区自主防災会連合会では、今後の内水氾濫などの災害に備えた、実践的な防災訓練や、図上訓練など、こ

の災害の経験を、次のステップに繋げる取組みが進められています。

